令和7年度 応援・コーチング・審判等について

※「令和7年度群馬県高体連テニス大会諸規定」に記載されております。

I 応援について

- 1 応援全般について
 - ①応援は、あくまでも味方選手の対しての応援です。
 - ②相手選手のミス (例えばダブルフォルトや簡単なミスショット等) に対しての 拍手等の応援はやめて下さい。
- 2 個人戦の応援

拍手のみ。声を出しての応援は禁止です。

- 3 団体戦の応援 ~全国高体連テニス部の規定に基づく~
 - ①歌を歌うことや何度も連呼する応援は、練習の時のみ認めます。
 - ② ①以外の場合でのリズムのある応援は禁止です。
 - ③ポイント間やコートチェンジ時には,連呼は1回まで認めます。

例えば 「○○ばんかーい! ばんかーい!」 「一本せんこーう! せんこーう!」

- ④組織的な応援は練習時までとし、できるだけ個人的な応援でお願いします。
- ⑤2面以上の展開時に、複数コートの応援を同時にすることはできません。 (自分の応援している隣のコートの応援はしないで下さい。)
- ※4 保護者の応援について

上記の規定への協力を依頼する。

保護者の皆さん、ご協力をよろしくお願いします。

- II 1 s t サーブと 2 n d サーブの連続性について
 - 連続プレーでお願いします。
 - ・相手に対する威嚇や中傷・故意に間をとるなどの行為は禁止します。
 - 1 s t サーブと 2 n d サーブの間に応援や拍手をすることはできません。

Ⅲ 個人戦について

- (1) 選手にアドバイスやコーチングを行うことはできません。
- (2) すべての試合をセルフジャッジで行います。

Ⅳ 団体戦について

- (1) ベンチコーチ (監督または登録された選手) について
 - ①試合中は、コートチェンジ時に選手にアドバイスする時以外は、ベンチに座っていて下さい。コートの後ろやベンチ前に立っていることはできません。
 - ②タイブレーク中のコートチェンジ時に、アドバイスはできません。(給水のみ可)
 - ③2面以上の展開時に、同時に複数コートの選手への指示・応援はできません。
- (2)団体戦の審判について
 - ①すべての試合をセルフジャッジで行います。

令和7年 3月7日 群馬県高体連テニス専門部